

震災復興緑の支援事業実施要綱

(目的)

第1条 この事業は、二度にわたる中越地方を襲った大震災により被災した地域に豊かな緑と潤いを取り戻すために地域住民、ボランティア団体、法人・企業、学校等が実施する緑化活動に対し、「にいがた緑の百年物語県民運動」として助成をするもの。

(助成対象の要件)

第2条 助成の対象は、災害を受けた市町村のうち別表1に掲げる市町村において、緑の復興をテーマとして、市町村、地域住民、ボランティア団体、法人・企業、学校等で構成される団体(以下「団体」という。)が行う次の活動とする。

(1) 被災地の緑の復興を目的とした樹木による緑化活動

(2) 被災された方々の心の癒しを目的とした草花による仮設住宅等の周辺緑花活動

(助成内容)

第3条 助成は次の基準により行う。但し、個人の宅地及び当該年度中に他の事業で植栽された箇所(予定地を含む。)は原則として対象としない。

助成対象経費は、環境整備費(簡易な復旧経費を含む。)、活動費、苗木・花苗等購入費、啓発看板購入費とする。なお、経費の詳細は別表2のとおり。

(1) 樹木による緑化活動

環境整備、活動費及び苗木等の購入に助成する。

(2) 草花による仮設住宅等の周辺緑花活動

環境整備、活動費及び花苗等の購入に助成する。

(助成金額)

第4条 1 団体あたりの助成金額の上限は、次のとおりとする。

(1) 樹木による緑化活動 50万円

ただし、震災復興をテーマとし、特に啓発効果の高い活動においては、審査の上、上限を100万円とする。

(2) 草花による仮設住宅等の周辺緑花活動 20万円

(手続き)

第5条 助成を希望する団体は、第2条(1)及び(2)のいずれかを選択の上、申請書(様式1)及び活動計画書(様式2)を、市町村を経由して、(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会の本部(以下「本部」という。)に提出すること。

2 本部は、助成額を決定し、文書により市町村を経由して、団体に決定額を通知する。

3 団体は、活動が完了したときは、完了日から30日以内又は当該年度末のいずれか早い期日までに、完了届・請求書(様式3)及び活動報告書(様式4)を、市町村を経由して、本部に提出すること。

4 本部は、助成額を確定し、指定口座に振り込む。

5 団体は、活動を変更又は中止する場合は、本部に連絡し、必要に応じて変更申請・中止申請(様式5)を提出すること。

(現地検査)

第6条 本部は、必要に応じて活動の検査を行う。

(関係書類)

第7条 事業にかかる関係書類は2年間保存する。

附則 この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

別表1

震災復興緑の支援事業対象市町村

地区	市町村名
長岡	長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町、川口町
魚沼	魚沼市
南魚沼	南魚沼市
十日町	十日町市、津南町
柏崎	柏崎市、刈羽村
上越	上越市

別表 2

助成対象経費

1 環境整備費

緑の復興活動に供する活動フィールドの整備及び復旧を図るための経費

なお、業者への委託は必要最小限とすること。

区 分	費 目
環境整備費	地拵え及び簡易な復旧作業費（委託料を含む。） 土壌改良材購入費、 柵及び復旧用資材購入費 等

2 活動費

緑の復興のための実践活動経費及び活動の周知・理解を図るための普及啓発活動経費

区 分	費 目
作業器具整備費	作業器具（下刈機、チェーンソー等）の借上げ費、 作業器具（唐鍬・ナタ等）の購入費（3万円以下）、作業器具の燃料費、 メンテナンス資材（砥石、潤滑油等）の購入費、 安全・衛生用品（保護帽、防護メガネ等）の購入費 等
活動費	安全・技術等講師報償費（2万円以下）及び旅費、資料作成費、 郵送費、保険料、車両借上料、トイレ借上料 等

3 苗木・花苗等購入費

区 分	費 目
苗木等購入費	小苗（3m以下）、園芸資材（支柱、薬剤等）購入費
花苗等購入費	花苗、園芸資材（肥料、プランター等）購入費

4 啓発看板購入費

区 分	費 目
看板購入費	啓発看板（看板の形状は別紙規格による。）

5 対象外経費

植栽後2年目以降の経常的な保育管理にかかる経費

団体の経常的な運営経費（人件費、事務所借り上げ費、事務費 等）

飲食費（但し、飲料水は対象可。）

平成 年度 震災復興緑の支援事業 申請書
(樹木による緑化活動)

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会
理事長 伊藤文吉 様

団体名 _____

代表者 _____

標記事業を下記により申請します。

1. 申請額 _____ 円

2. 内容 (単位:円)

経費	内容	金額	内申請額	備考
環境整備費 (10/10助成)				
		計		
活動費 (10/10助成)				
		計		
苗木等購入費 樹種・規格も記入 (10/10助成)				
		計		
啓発看板購入費 (10/10助成)				
合 計				

3. 添付資料 ・平面図(植栽配置図を着色する。複数年計画の場合全体と当該年度を着色する。)
(1部提出) ・会の規約(該当する場合のみ)

平成 年度 震災復興緑の支援事業 申請書
(草花による仮設住宅等の周辺緑花活動)

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会
理事長 伊藤文吉 様

団体名 _____
代表者 _____

標記事業を下記により申請します。

1. 申請額 _____ 円

2. 内容 (単位:円)

経費	内容	金額	内申請額	備考
環境整備費 (10/10助成)				
		計		
活動費 (10/10助成)				
		計		
花苗等購入費 (10/10助成)				
		計		
啓発看板購入費 (10/10助成)				
合 計				

3. 添付資料 ・平面図(植栽配置図を着色する。複数年計画の場合全体と当該年度を着色する。)
(1部提出) ・会の規約(該当する場合のみ)

団体名			
活動目的			
活動内容 植栽場所の状況 地拵え・復旧作業方法 植栽内容・方法 など			
苗木の産地 (都道府県名)		県外産を購入される場合のみご記入願います	
植栽後の管理計画			
活動予定時期		~	
活動場所	名称		管理者
	所在地		
	管理者の同意	有 無 (該当に を付けて下さい)	
	植樹面積	ha	
	育樹面積	ha	
参加予定人数		人	
担当者	氏名		
	住所	〒	
	TEL/FAX		
	メールアドレス		
会の規約		有 無 (該当に を付けて下さい) (有の場合規約を添付願います)	
NPO法人認証取得		有 無 (該当に を付けて下さい)	
設立年月日		会員数	人
市町村担当課・係		該当ある場合のみ記入願います	

平成 年度 震災復興緑の支援事業 完了届・請求書
(樹木による緑化活動)

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会
理事長 伊藤文吉 様

団体名 _____
代表者 _____

平成 年 月 日付け第 号で決定を受けた事業が完了したので下記により報告・請求します。

1. 請求額 (決定額 円)

円

2. 内容 (単位:円)

経費	当初			完了		
	内容	金額	内申請額	内容	金額	内申請額
環境整備費 (10 / 10助成)						
	計			計		
活動費 (10 / 10助成)						
	計			計		
苗木等購入費 (10 / 10助成)						
	計			計		
啓発看板購入費 (10 / 10助成)						
合計						

3. 振込先 金融機関名 _____ 支店名 _____
(フリガナ)
口座種別・番号 _____ 名義人 _____

4. 添付資料 ・写真(着手前、竣工、作業中) ・活動を紹介した新聞記事、会報など
(1部提出) ・領収書または請求書の写し

平成 年度 震災復興緑の支援事業 完了届・請求書
(草花による仮設住宅等の周辺緑花活動)

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会
理事長 伊藤文吉 様

団体名 _____
代表者 _____

平成 年 月 日付け第 号で決定を受けた事業が完了したので下記により報告・請求します。

1. 請求額 (決定額 _____ 円)
_____ 円

2. 内容 (単位:円)

経費	当初			完了		
	内容	金額	内申請額	内容	金額	内申請額
環境整備費 (10 / 10助成)						
	計			計		
活動費 (10 / 10助成)						
	計			計		
花苗等購入費 (10 / 10助成)						
	計			計		
啓発看板購入費 (10 / 10助成)						
合計						

3. 振込先 金融機関名 _____ 支店名 _____
(フリガナ)
口座種別・番号 _____ 名義人 _____

4. 添付資料 (1部提出) ・写真(着手前、竣工、作業中、啓発看板) ・活動を紹介した新聞記事、会報など
・領収書または請求書の写し

団体名		
こんな集まりです		
これがねらい		
こんなことをしました		
つぎは こんなことをしたい		
苗木の産地 (都道府県名)	県外産を購入された場合のみご記入願います。	
活動時期		
活動場所	名称	
	所在地	
	植樹面積	ha
	育樹面積	ha
参加人数	人	

この報告書・写真を公開(冊子、HPなどに掲載するなど)することに同意 (する・しない) (を付けてください)

平成 年度 震災復興緑の支援事業 変更申請・中止申請
(樹木による緑化活動)

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

理事長 伊藤文吉 様

団体名 _____

代表者 _____

平成 年 月 日付け第 号で決定を受けた事業を(変更 中止) したいので下記により申請します。

1. 変更額 (決定額 円)

円

2. 内容

(単位:円)

経費	当初			変更		
	内容	金額	内申請額	内容	金額	内申請額
環境整備費 (10 / 10助成)						
	計				計	
活動費 (10 / 10助成)						
	計				計	
苗木等購入費 (10 / 10助成)						
	計				計	
啓発看板購入費 (10 / 10助成)						
合計						

3. その他変更点

平成 年度 震災復興緑の支援事業 変更申請・中止申請
(草花による仮設住宅等の周辺緑花活動)

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

理事長 伊藤文吉 様

団体名 _____

代表者 _____

平成 年 月 日付け第 号で決定を受けた事業を(変更 中止) したいので下記により申請します。

1. 変更額 (決定額 円)
_____ 円

2. 内容 (単位:円)

経費	当初			変更		
	内容	金額	内申請額	内容	金額	内申請額
環境整備費 (10 / 10助成)						
	計				計	
活動費 (10 / 10助成)						
	計				計	
花苗等購入費 (10 / 10助成)						
	計				計	
啓発看板購入費 (10 / 10助成)						
合 計						

3. その他変更点

震災復興緑の支援事業 注意事項

(申請する前に必ずお読み下さい。)

1 実施要綱補足説明

* 事業実施期間：平成20年度～平成22年度(3年間)の予定です。

* 平成20年度事業予算額：4,000千円

* 助成団体については計画内容等を審査の上で決定させていただきます。なお、決定した助成団体の要望額合計が予算額を上回るときは、助成額を調整(減額)させていただきますのでご了承願います。

2 申請に際しての注意事項

下記の経費は助成対象外となっています。

- ・ 樹木による緑化活動の場合の草花購入費及び花壇の造成経費
- ・ 植栽後2年目以降の経常的な保育管理経費
- ・ 団体の経常的な運営経費(人件費、事務所借り上げ費、事務費など)
- ・ 飲食費(但し、作業中の飲料水は対象可。)
- ・ 3万円を超える作業器具の購入費(下刈機、チェーンソー等)
- ・ 2万円を超える講師報償費
- ・ 3mを超える大苗

以上の経費は助成対象にできませんので注意して下さい。

原則として啓発看板を設置してください。別紙の「啓発看板の手配について」により1万円で設置できます。

植樹は可能な限り地元で生育している樹種を採用して下さい。なお、苗木の購入はできるだけ県内産の苗木をお願いします。苗木の規格、樹種等の記載もお願いします。県外産を購入する場合は納品書等に産地を明示してください。

3 事業実施に際しての注意事項について

事業完了届には、支出内容が確認できる請求書か領収書の写しを必ず添付することになっています。書類が不備の場合、助成対象にできませんので予め整理しておいてください。

完了報告は作業終了後、速やかに、年度末間際になることがないように提出してください。

助成金振込口座の記載(特に口座名義人)に間違いのないようにお願いします。不備があると、振込手数料が2倍かかります。

写真は植え付け作業などの前・後で同じ場所から撮影して下さい。なお、植樹の場合はできるだけ数量を確認できるよう撮影して下さい。

助成額を変更する場合、総額が変わらなくとも内容を変更する場合は、事前に連絡願います。内容によっては変更届をお願いします。事前連絡なく変更された場合は助成対象にできない場合があります。

4 当委員会が行っている助成事業の財源は、会費に大きく依存しています。にいがた緑の百年物語県民運動に参加して頂いているという意味において、未加入の団体は会員に加入頂くようお願いします。

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

担当：宮崎

TEL：025-290-8055 FAX：025-290-8051